2027年３月期
第２四半期
決算説明資料

ALPHAPOLIS
アルファポリス

株式会社アルファポリス
（東証グロース：9467）

2026年 11月 13 日

経営理念

経営理念

新しい時代のエンターテインメントの追求へ

「これまでのやり方や常識に全くとらわれず」「良いもの面白いもの望まれるものを徹底的に追求していく」というミッションの下、インターネットを軸に新しいエンターテインメントを生み出し、提供する、最強のエンターテインメント企業を目指します。

コーポレートスローガン

Entertainment & Engineering

エンターテインメント＆エンジニアリング

当社にとって二つの大事なもの。
この二つのＥが混じりあって、新しいアイデアを創出し、当社およびそれをとりまく全体を増強、進化させ、それによりはじめて経営理念を実現できると考えております。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

目次

ALPHAPOLIS アルファポリス

１．決算概要
２．事業の取り組み状況（第２四半期）
３．今後の取り組み
４．Appendix

2027年３月期　第２四半期ハイライト

業績ハイライト
（２Q累計：2026年４月 – 2026年９月）

- **売上高**　(前年同期比 ＋ 13.9%)

  9,100百万円

- **経常利益**　(前年同期比 ＋ 7.5%)

  1,844百万円

トピックスハイライト
（２Q：2026年７月 – 2026年９月）

- 前期に実施したアニメ制作会社のグループ化により新たな成長フェーズへ移行。当2Q累計売上高は前年同期比13.9%増の91億円へ拡大。
- アニメ事業の売上が堅調に推移。当2Q累計セグメント利益は172百万円となり、前年同期比で大幅な黒字転換を達成。
- 英語版漫画「紙書籍」の海外直販を開始。中期重点戦略である「海外販売の拡大」を推進。（7/29）

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

連結損益計算書の概要

前期2Q累計では連結損益に含まれていなかった連結子会社2社の業績が、当期2Q累計より本格寄与したこと等により、売上高・各段階利益ともに前年同期比で増収増益。

単位：百万円	2027年3月期		2026年3月期		前年同期比	
	２Q累計	構成比	２Q累計	構成比	増減率	増減額
売上高	9,100	100.0%	7,989	100.0%	＋13.9%	＋1,111
売上総利益	6,337	69.6%	6,120	76.6%	＋3.5%	＋216
販売費及び一般管理費	4,528	49.8%	4,424	55.4%	＋2.4%	＋104
営業利益	1,808	19.9%	1,695	21.2%	＋6.6%	＋112
経常利益	1,844	20.3%	1,716	21.5%	＋7.5%	＋127
親会社株主に帰属する中間純利益	1,225	13.5%	1,029	12.9%	＋19.0%	＋196

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

セグメント別業績

出版事業は、電子書籍の好調やアニメ化相乗効果等により、売上高・利益ともに高水準を維持。
アニメ事業は、子会社2社の連結寄与やTVアニメ放映に伴う権利収入の拡大等により、
大幅な増収・黒字転換を達成。

単位：百万円	2027年3月期		2026年3月期		前期比	
	２Q累計	構成比	２Q累計	構成比	増減率	増減額
売上高	9,100	100.0%	7,989	100.0%	＋13.9%	＋1,111
出版事業	7,709	84.7%	7,607	95.2%	＋1.3%	＋102
アニメ事業	1,391	15.3%	382	4.8%	＋264.1%	＋1,009
セグメント利益	1,808	19.9%	1,695	21.2%	＋6.6%	＋112
出版事業	2,476	－	2,499	－	▲0.9%	▲22
アニメ事業	172	－	▲44	－	－	＋217
調整額（全社費用）	▲840	－	▲758	－	－	▲81
経常利益	1,844	20.3%	1,716	21.5%	＋7.5%	＋127
親会社株主に帰属する中間純利益	1,225	13.5%	1,029	12.9%	＋19.0%	＋196

※　2027年3月期よりセグメント区分を変更したため、2026年3月期は新セグメント基準により再集計した数値を記載しております。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

売上高の内訳

出版事業は、主力の「漫画」ジャンルが引き続き全体の売上を牽引。
アニメ事業は、子会社2社の連結寄与や1Q放映作品に係る権利収入等の寄与により、売上が大幅増。

単位：百万円		2027年3月期 2Q累計	2027年3月期 構成比	2026年3月期 2Q累計	2026年3月期 構成比	前年同期比 増減率	前年同期比 増減額
売上高		9,100	100.0%	7,989	100.0%	＋13.9%	＋1,111
出版事業	①ライトノベル	1,410	15.5%	1,732	21.7%	▲18.6%	▲322
出版事業	②漫画	6,156	67.6%	5,747	71.9%	＋7.1%	＋409
出版事業	③文庫	104	1.1%	117	1.5%	▲10.9%	▲12
出版事業	④その他	38	0.4%	10	0.1%	＋281.8%	＋28
アニメ事業	⑤アニメ	1,391	15.3%	382	4.8%	＋264.1%	＋1,009

※　2027年3月期よりセグメント区分を変更したため、2026年3月期は新セグメント基準により再集計した数値を記載しております。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

販売費及び一般管理費の内訳

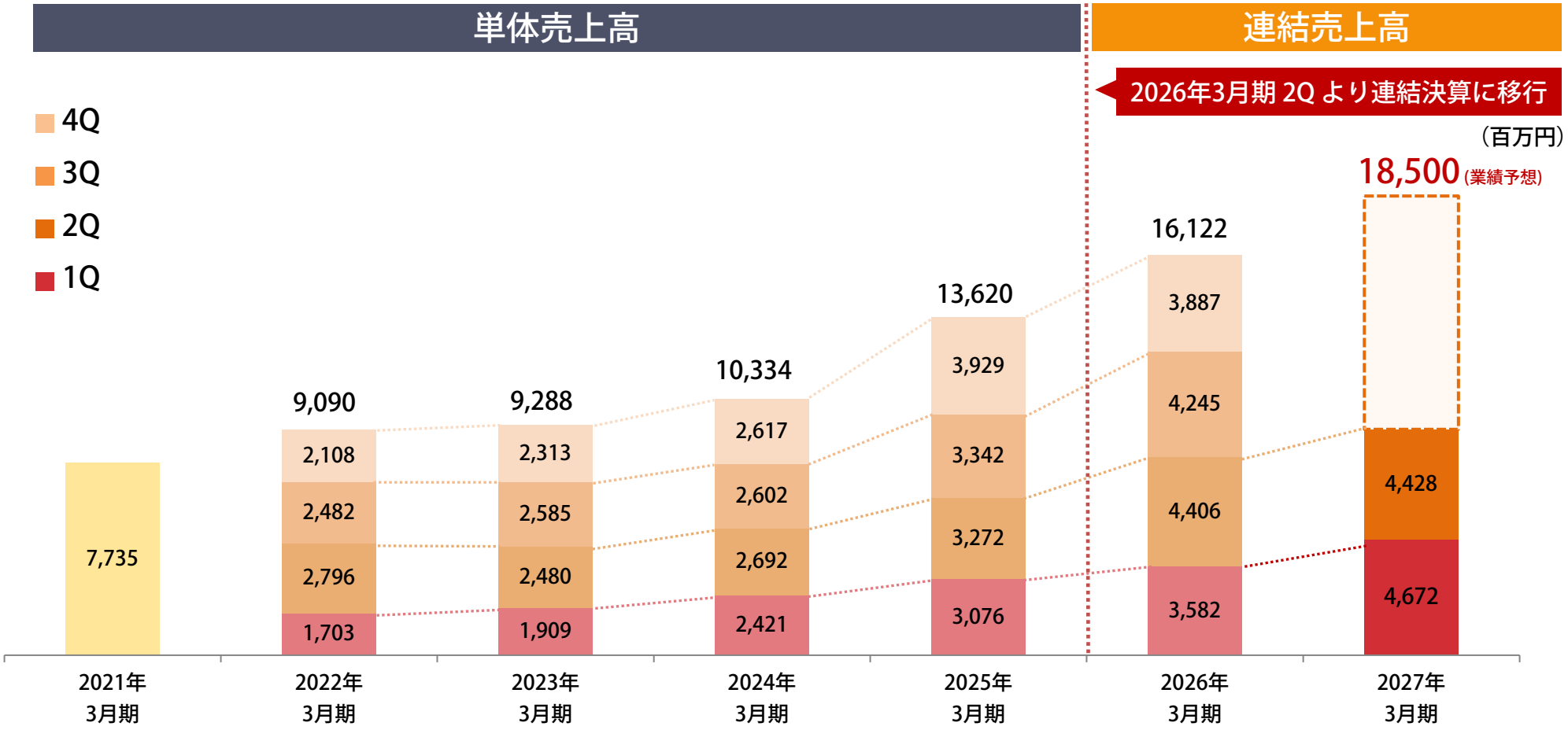
「①販売手数料等」は、売上構成比の変化等に伴い前年同期比で若干減少。
「②人件費」「⑤その他」は、子会社連結に伴う人員増やのれん償却費の計上等により増加。

単位：百万円	2027年3月期		2026年3月期		前年同期比		備考
	２Q累計	構成比	２Q累計	構成比	増減率	増減額	
販売費及び一般管理費	4,528	100.0%	4,424	100.0%	＋2.4%	＋104	
①販売手数料等	3,335	73.7%	3,484	78.8%	▲4.3%	▲148	主に電子書籍販売の売上に連動。
②人件費（引当金・役員報酬含む）	513	11.3%	378	8.5%	＋35.9%	＋135	子会社連結に伴う従業員の増加や賃金水準の向上等により増加。
③採用活動費	23	0.5%	13	0.3%	＋76.5%	＋10	
④販売促進費・広告宣伝費	189	4.2%	163	3.7%	＋15.8%	＋25	
⑤その他	465	10.3%	384	8.7%	＋21.1%	＋81	子会社化に伴うのれん償却費の計上等により増加。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

四半期別売上高の推移

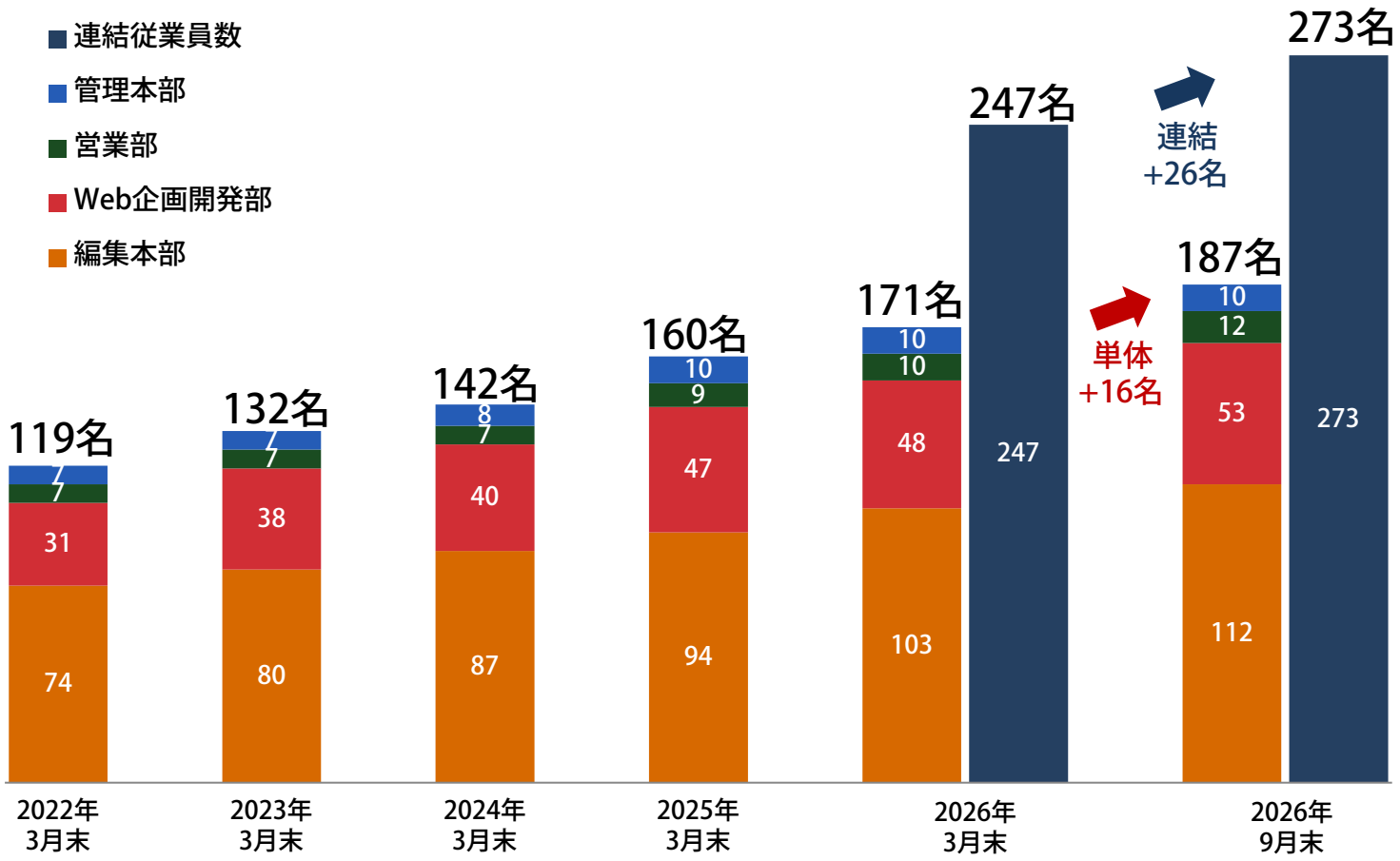
アニメ制作会社の連結子会社化およびアニメ事業の本格始動に伴い、
グループとして新たな成長フェーズへ移行し、当2Q累計の売上高は91億円規模へ拡大。



Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

従業員数の推移（単体部門別／連結）

事業拡大に向けた積極的な人員拡充により、当社単体では前期末比で+16名の増加。
アニメ制作子会社を含めた連結従業員数は273名体制へ拡大。



※　従業員数はパートタイマー及びアルバイトの年間平均人員数を含めております。

当社単体の管理職に占める女性の割合

目標：2029年3月期までに 50.0%

2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
37.5%	41.1%	39.5%	46.7%

当社単体の男性の育児休業取得率

目標：2029年3月期までに 平均 80.0%以上

2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	左記の期間平均
100.0%	100.0%	0%	75.0%

※　男性の育児休業取得率の平均値は、2024年３月期から2029年３月期までの各期の人数を通算して算出いたします。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

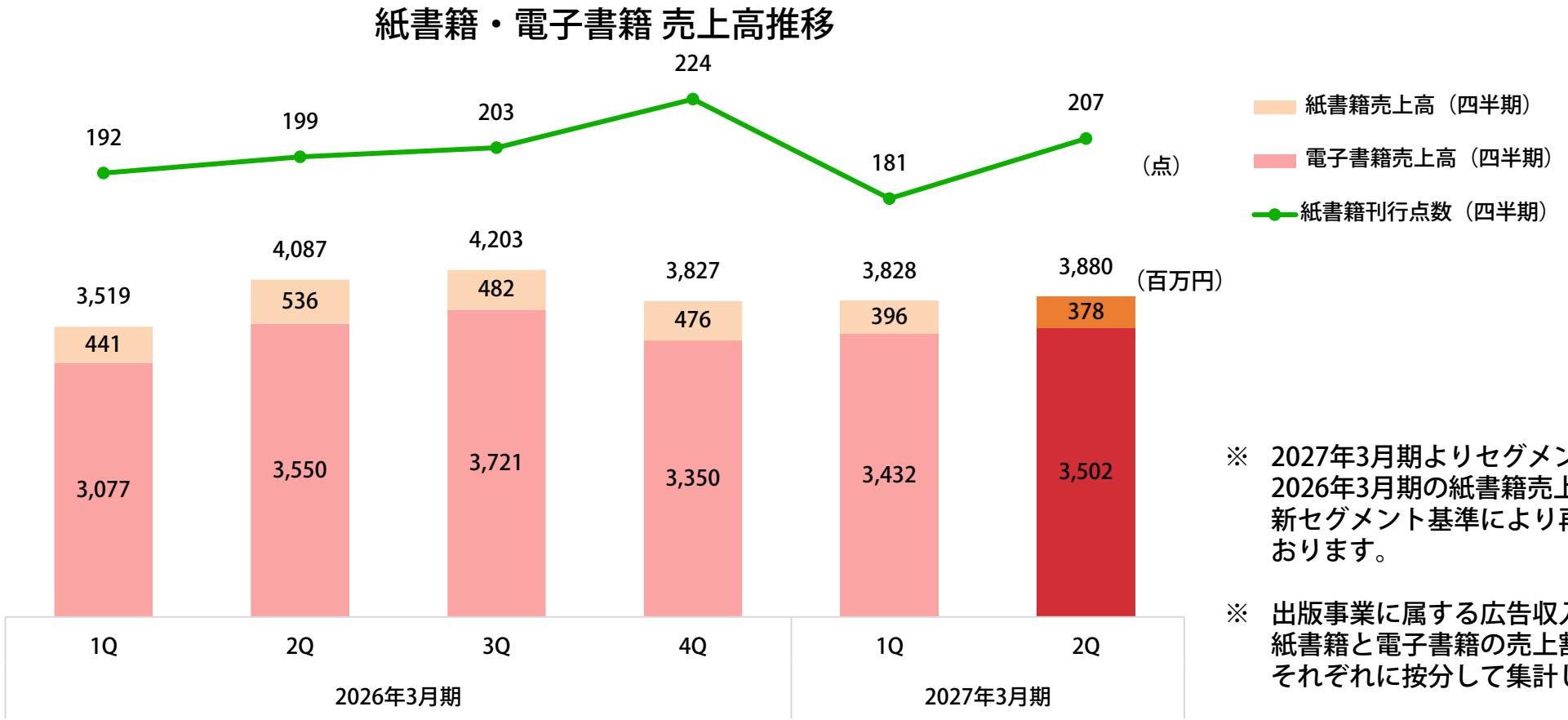
目次

ALPHAPOLIS アルファポリス

１．決算概要
２．事業の取り組み状況（第２四半期）
３．今後の取り組み
４．Appendix

①出版事業　～紙・電子書籍 売上高推移～

紙書籍の刊行点数は、1Qの刊行計画都合による一時的な落ち込みから平均的な水準へ回復。
電子書籍売上は、拡販施策の推進やアニメ化作品の好調等により引き続き高水準を維持。



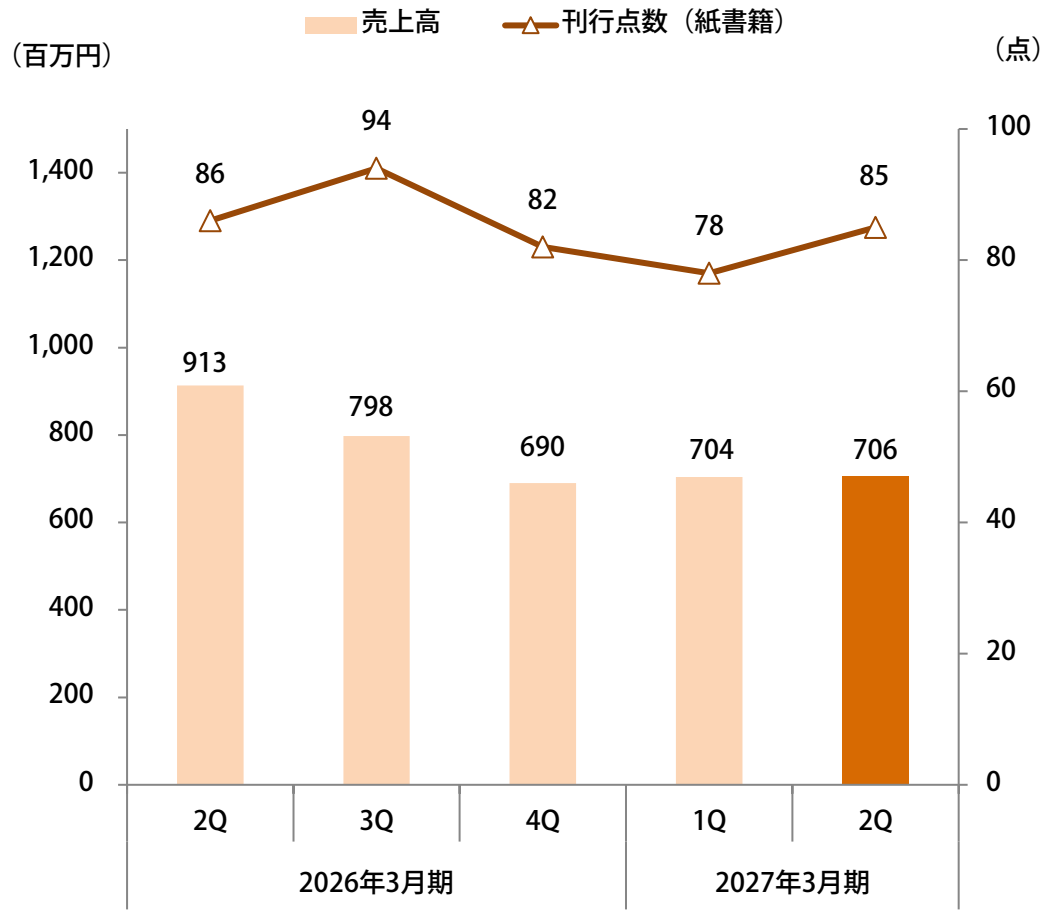
※　2027年3月期よりセグメント区分を変更したため、2026年3月期の紙書籍売上高及び電子書籍売上高は新セグメント基準により再集計した数値を記載しております。

※　出版事業に属する広告収入等の売上については、紙書籍と電子書籍の売上割合により、それぞれに按分して集計しております。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

①出版事業　～ライトノベル～

ライトノベル



※2027年3月期よりセグメント区分を変更したため、2026年3月期の売上高は新セグメント基準により再集計した数値を記載しております。

当四半期トピックス

- 『継母の心得』『いずれ最強の錬金術師？』等の人気シリーズの続刊が好調を維持。
- 電子書籍では、女性向け小説や話単位の販売が引き続き堅調に推移し、当ジャンルの売上を牽引。

当四半期刊行の主なヒット作





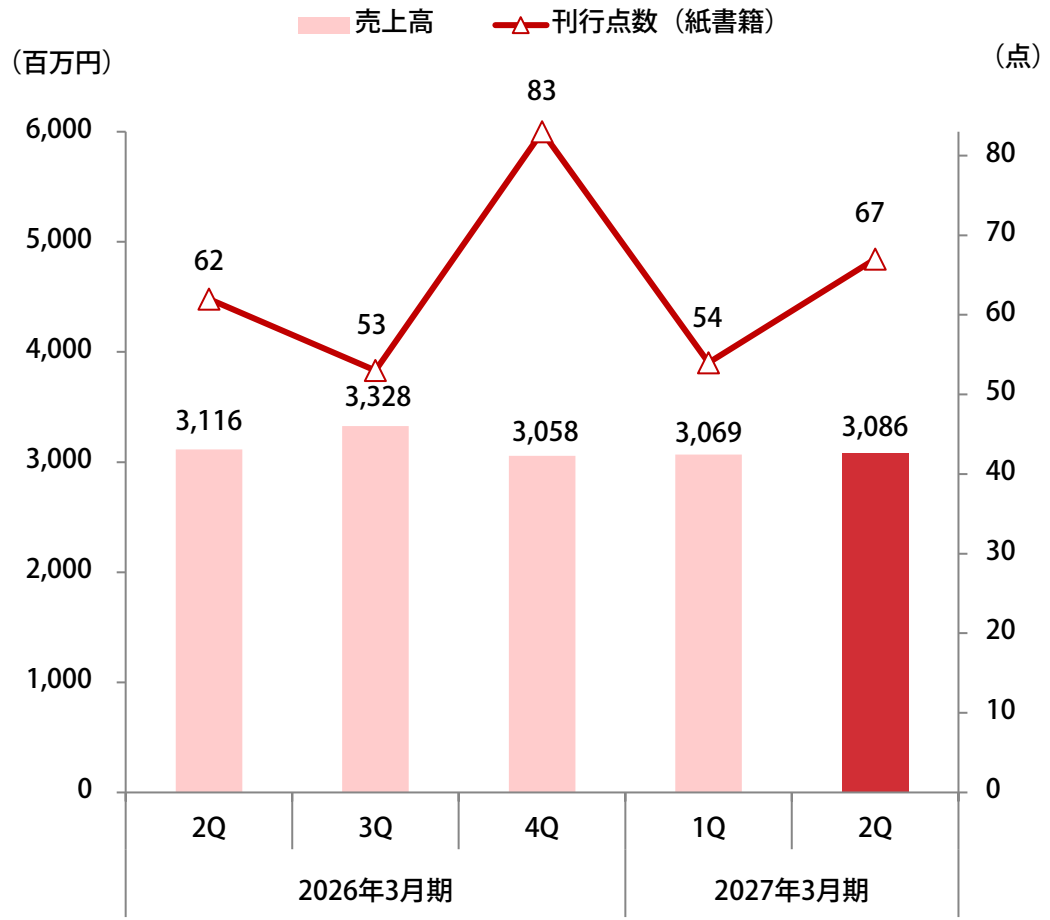


※ 〇 内の数値は最新刊の紙書籍の発行部数（本資料の発表日時点）

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

①出版事業　～漫画～

漫画



※2027年3月期よりセグメント区分を変更したため、2026年3月期の売上高は新セグメント基準により再集計した数値を記載しております。

当四半期トピックス

- 2027年にアニメ放送予定の『ゲートSEASON2』や、人気シリーズの『転移先は薬師が少ない世界でした』等の続刊が好調に推移し、売上を牽引。
- レジーナCOMICS『義弟を虐げて殺される運命の悪役令嬢は何故か彼に溺愛される』が刊行後即重版となる大ヒット。

当四半期刊行の主なヒット作

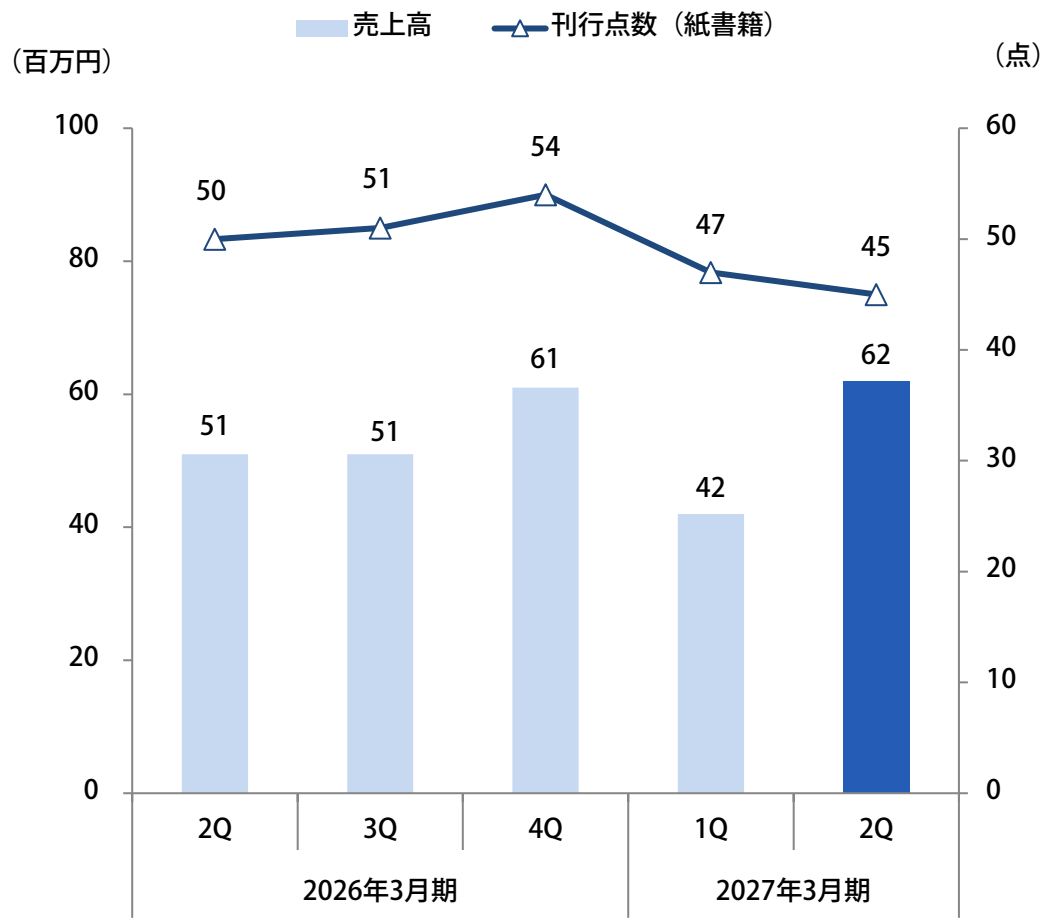


※ ⬭ 内の数値は最新刊の紙書籍の発行部数（本資料の発表日時点）

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

①出版事業　～文庫～

文庫



※2027年3月期よりセグメント区分を変更したため、2026年3月期の売上高は新セグメント基準により再集計した数値を記載しております。

当四半期トピックス

- 「キャラ文芸」「ライト文芸」「青春小説」等、様々なジャンルで毎月開催するWebコンテンツ大賞の応募作の中から受賞作を中心に優秀な作品を複数刊行。
- 取り扱いジャンルの強化・拡大に引き続き注力。

当四半期刊行の強化ジャンルの作品

キャラ文芸



第13回ファンタジー小説大賞 特別賞 受賞

キャラ文芸



第8回キャラ文芸大賞 お仕事・お店賞 受賞

ライト文芸



第8回ライト文芸大賞 料理・グルメ賞 受賞

青春小説

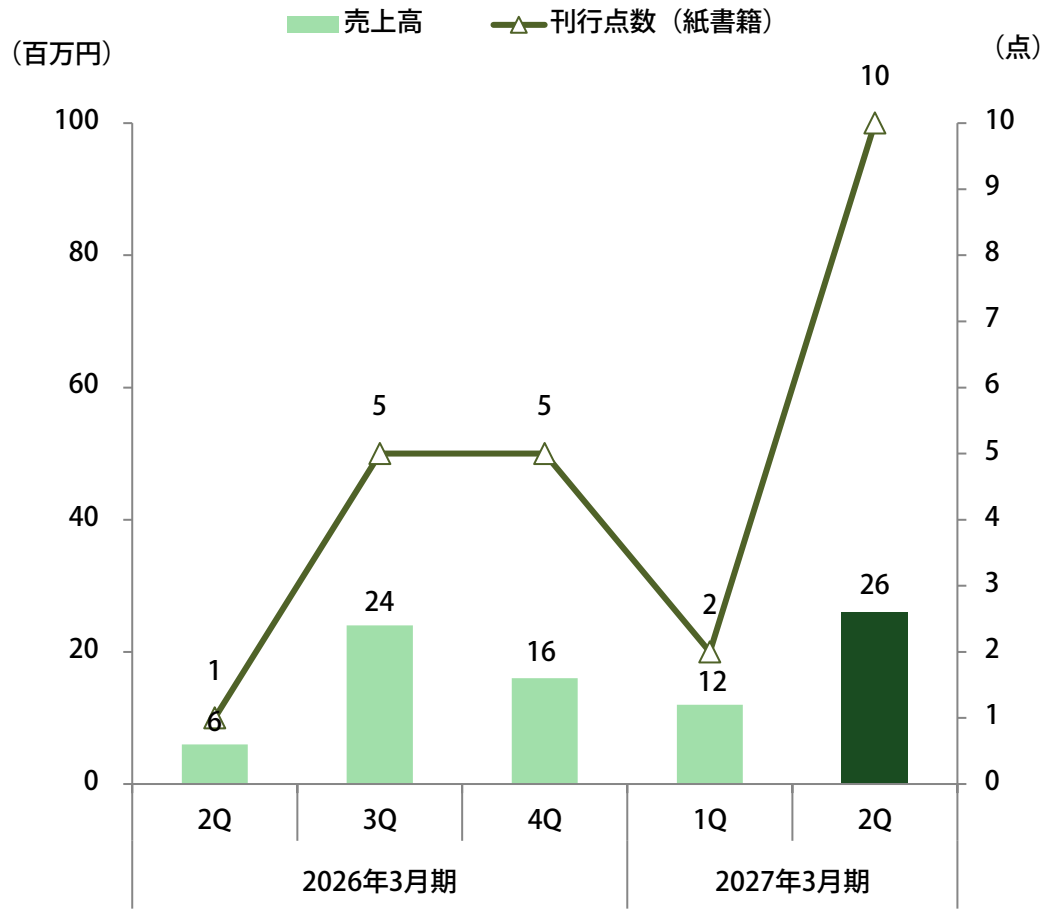


第8回ほっこり・じんわり大賞 優秀賞 受賞

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

①出版事業　～その他～

その他



※2027年3月期よりセグメント区分を変更したため、2026年3月期の売上高は新セグメント基準により再集計した数値を記載しております。

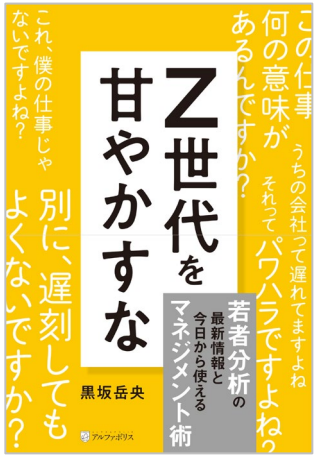
当四半期トピックス

- ホラー小説、ビジネス書、絵本等、幅広いジャンルにおける書籍刊行を実施。
- 更なる業績拡大の観点から、特定ジャンルに依存しない体制構築を目的とし、新規ジャンルの開拓・強化を推進。

ホラー・ミステリー



ビジネス



絵本・児童書

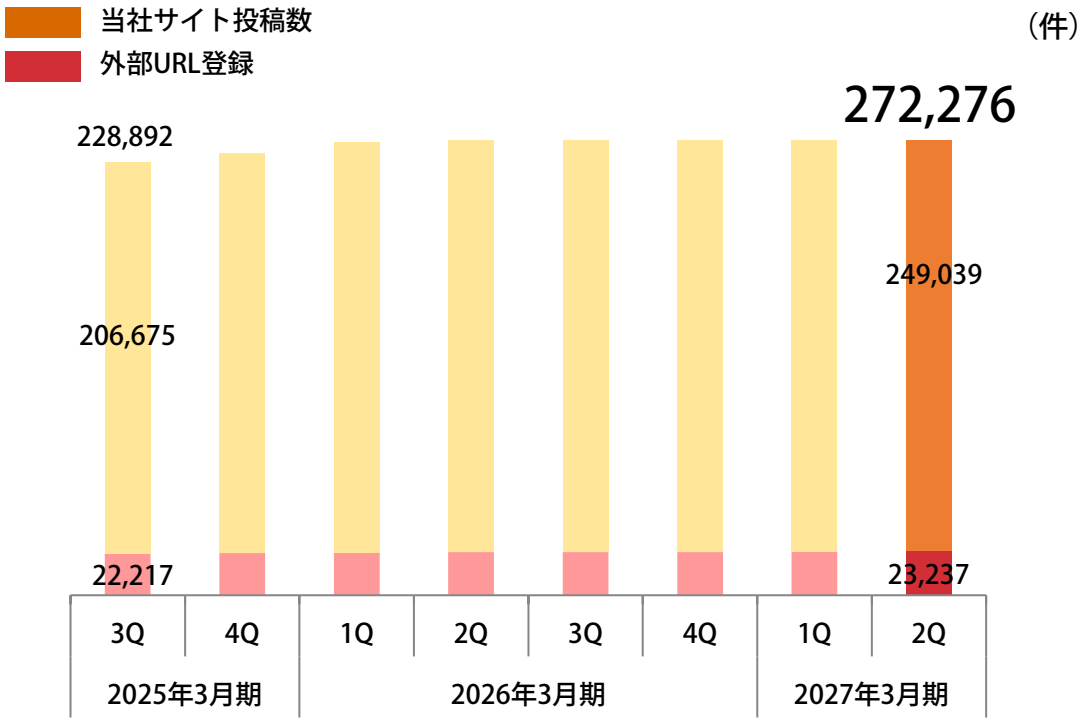


Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

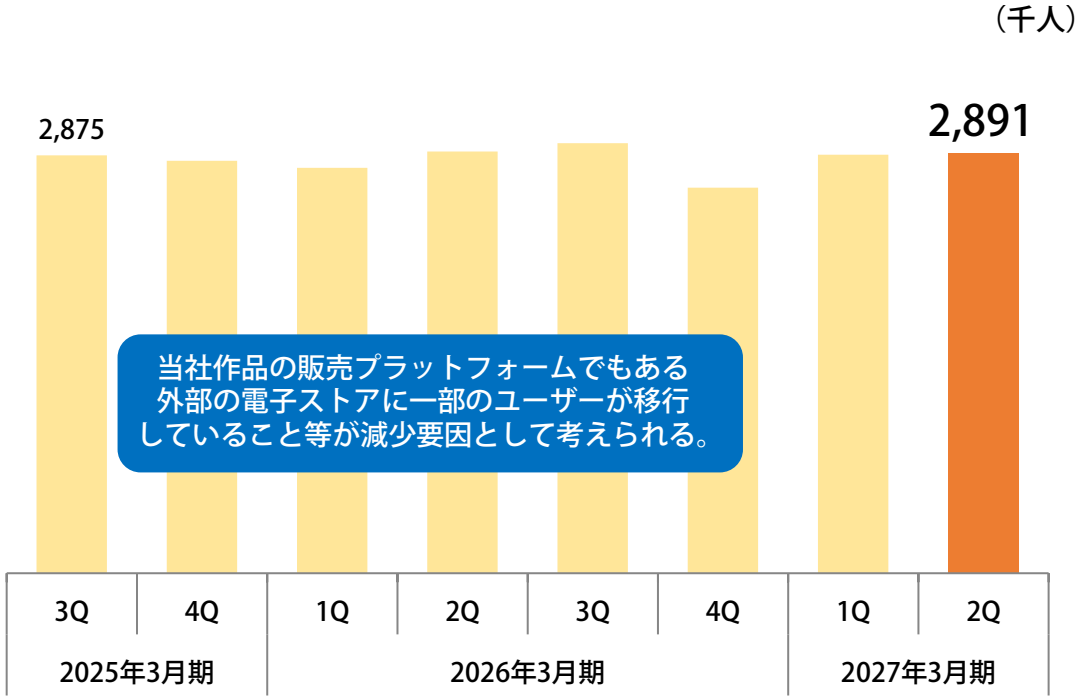
①出版事業　～Webサイト KPI推移～

刊行書籍の基となる当社サイト投稿数は、引き続き順調に増加。
月間ユニークユーザー数は、1Qに続き微増し、289万人で着地。
Webサイトのコンテンツ充実等の対策を講じて、ユーザー数の回復を目指していく。

総コンテンツ数



月間ユニークユーザー数

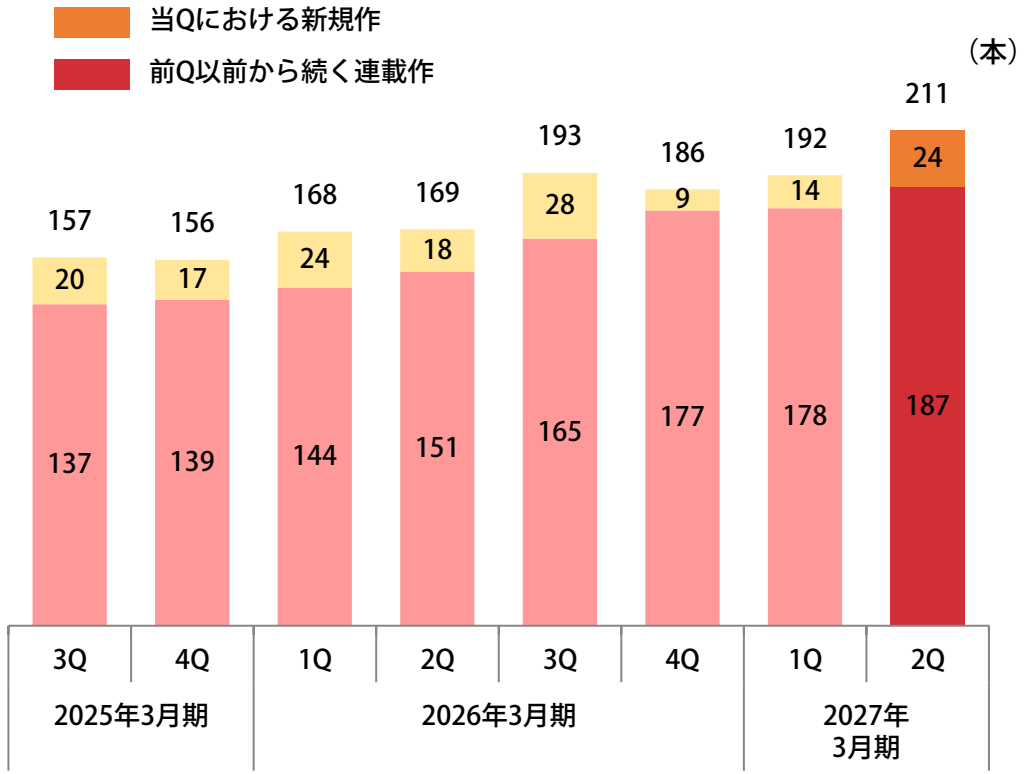


Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

①出版事業　～Web連載漫画～

人気小説のコミカライズを中心に、当2Qでは新たに24本のWeb漫画連載を開始。
将来の漫画刊行点数の基となる連載漫画本数は、過去最多となる211本で着地。

Web連載漫画本数



当四半期の主な新規連載漫画



アクセス数：5.1万



アクセス数：4.8万



アクセス数：4.7万



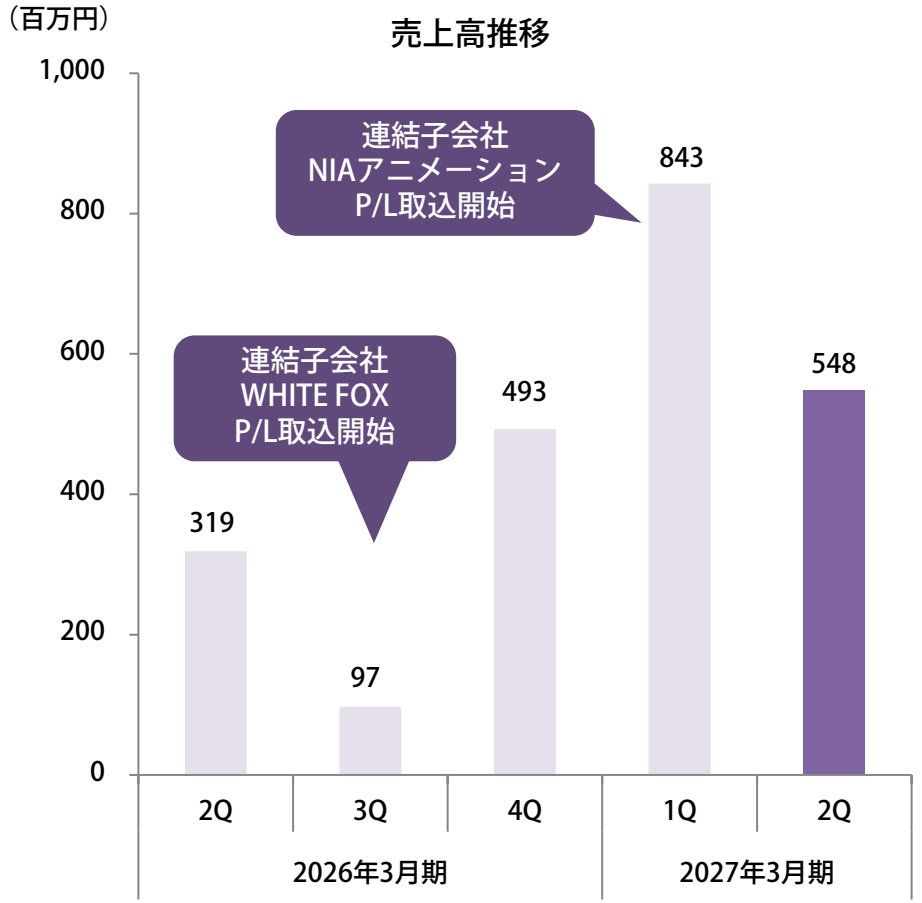
アクセス数：4.7万

※ アクセス数は、最新話公開日のアクセス数を記載。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

②アニメ事業　～事業概況～

アニメ事業



※2027年3月期よりセグメント区分を変更したため、2026年3月期の売上高は新セグメント基準により再集計した数値を記載しております。

当四半期トピックス

- １Qに放送した『自称悪役令嬢な婚約者の観察記録。』『最強の職業は勇者でも賢者でもなく鑑定士（仮）らしいですよ？』をはじめ、既存アニメ作品の権利収入が着実に売上を下支え。
- アニメ制作子会社２社における受託制作収入が安定的に推移し、全体の売上を牽引。



©しき・アルファポリス/バーティア様を愛でる会



©2026あてきち・アルファポリス/鑑定士（仮）製作委員会

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

目次

ALPHAPOLIS アルファポリス

１．決算概要
２．事業の取り組み状況（第２四半期）
３．今後の取り組み
４．Appendix

①書籍出版　～刊行計画（1/3）～

ALPHAPOLIS アルファポリス

シリーズ累計20万部超の人気作等を続々と刊行予定。

ライトノベル

3Q

異世界ゆるり紀行 20

シリーズ累計 193万部

第９回ファンタジー小説大賞 特別賞受賞



3Q

余りモノ異世界人の自由生活10

シリーズ累計 70万部

第13回ファンタジー小説大賞 特別賞受賞



4Q

とあるおっさんのＶＲＭＭＯ活動記35

シリーズ累計 230万部

第6回ファンタジー小説大賞 読者賞受賞



3Q

Regina BOOKS

最後にひとつだけお願いしてもよろしいでしょうか 8

シリーズ累計 248万部



3Q

獣舎の全魔獣を管理する私を解雇ですか？それなら自由に旅します！

第18回ファンタジー小説大賞 癒し系ほっこり賞受賞



4Q

不死王はスローライフを希望します８

シリーズ累計 33万部



3Q

&arche

婚約破棄を言い渡した王子は悪役令嬢の兄に執着される

第13回BL大賞　大賞受賞



3Q

&arche

最推しの義兄を愛でるため、長生きします！7

シリーズ累計 43万部

第９回BL大賞　読者賞受賞



4Q

Regina BOOKS

継母の心得10

シリーズ累計 116万部



(注)
- 〇〇 内の数値は、当四半期末時点における紙書籍の初版発行予定部数
- シリーズ累計部数は、同作品の続編に加え、同作品の漫画及び文庫を含み、部数は電子書籍販売数を含む
- 刊行タイミングは本資料の発表日時点における予定
- イラストは本資料の発表日時点の最新巻を表示

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

①書籍出版　～刊行計画（2/3）～

ALPHAPOLIS アルファポリス

初版２万部を超えるヒット作を続々と刊行予定。ジャンルの拡充にも注力。

漫画

3Q

異世界ゆるり紀行 13

シリーズ累計 193万部



2.9万部

4Q

アニメ第3期制作中

月が導く異世界道中18

シリーズ累計 580万部



6.1万部

4Q

2027年アニメ放送予定

ゲート SEASON2　2

自衛隊 彼の海にて、斯く戦えり

シリーズ累計 800万部



4.0万部

3Q

Regina BOOKS

華麗に離縁してみせますわ！7

シリーズ累計 104万部



1.7万部

4Q

アニメ第2期制作中

いずれ最強の錬金術師？10

シリーズ累計 187万部



2.3万部

4Q

とあるおっさんのＶＲＭＭＯ活動記15

シリーズ累計 230万部



1.8万部

3Q

&arche

毒を喰らわば皿まで 4

シリーズ累計 51万部



1.8万部

3Q

&arche

嫌われ者の俺はやり直しの世界で義弟達にごまをする 3

シリーズ累計 22万部



2.6万部

4Q

Regina BOOKS

継母の心得４

シリーズ累計 116万部



8.0万部

(注)
- 〇〇 内の数値は、当四半期末時点における紙書籍の初版発行予定部数
- シリーズ累計部数は、同作品の続編に加え、同作品の原作単行本及び文庫を含み、部数は電子書籍販売数を含む
- 刊行タイミングは本資料の発表日時点における予定
- イラストは本資料の発表日時点の最新巻を表示（漫画未刊行の場合は原作単行本の１巻）

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

①書籍出版　～刊行計画（3/3）～

キャラ文芸、ライト文芸、児童書、絵本等、幅広いジャンルのタイトルを刊行予定。

文庫

3Q　BL小説

その告白は勘違いです



第1回青春×BL小説カップ大賞 受賞

0.7万部

3Q　ライト文芸

豆田きなこの古民家ぐらし



第8回ほっこり・じんわり大賞 心ほっこり賞 受賞

0.5万部

3Q　キャラ文芸

後宮炎巫伝



第8回キャラ文芸大賞 後宮賞 受賞

0.7万部

3Q　アルファポリス きずな文庫

サファリ学園へようこそ！



第3回きずな児童書大賞 学園恋愛賞 受賞

0.3万部

3Q　ライト文芸

拾ったのが本当に猫かは疑わしい５



第６回ライト文芸大賞 大賞 受賞

0.6万部

その他

3Q　絵本

パンくんのパンケーキ



第11回絵本・児童書大賞 特別賞 受賞

0.3万部

(注)
- 楕円内の数値は、当四半期末時点における紙書籍の初版発行予定部数
- シリーズ累計部数は、同作品の続編に加え、同作品の原作単行本及び漫画を含み、部数は電子書籍販売数を含む
- 刊行タイミングは本資料の発表日時点における予定
- イラストは本資料の発表日時点の最新巻を表示（文庫未刊行の場合は原作単行本の１巻）

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

①書籍出版　～英語版漫画「紙書籍」のグローバル直販～

デジタル領域での実績を基盤に、英語版漫画「紙書籍」の海外直販を展開。
自社IPのライセンスを保持した直販網を構築し、海外市場を開拓。

販売スキーム

■自社ＩＰライセンスの保持
海外協力会社との連携により、従来のライセンスアウトではなく
自社で権利を保持したまま直販網を構築。

■収益性の向上＆スピーディーな展開
従来の権利許諾（ロイヤリティ）モデルと比較し、
作品1冊あたりの利益率を高めた収益構造を実現。

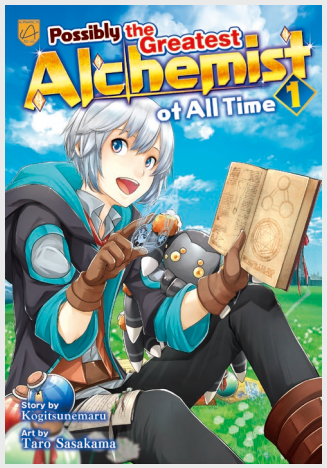
背景・市場機会

■デジタルでの堅調な成果
英語版漫画アプリ『Alpha Manga』の展開や米Kindleストアでの
上位ランクイン等、英語圏のファン層が着実に拡大。

■海外における「紙書籍」ニーズの急増
日本アニメの世界的人気を背景に、原作コミックを
「紙の書籍」として所有・収集する層が北米を中心に急増。

先行展開タイトル

全作ＴＶアニメ化作品



いずれ最強の錬金術師



最後にひとつだけお願いしてもよろしいでしょうか



素材採取家の異世界旅行記

■ 販売スケジュール（2026年）

Vol.1	Vol.2	Vol.3
7/28（発売済み）	8/11（発売済み）	10/13（発売済み）

▶ 今後の展開　今後も人気作品を続々と拡充予定！

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

①書籍出版　～新レーベル創刊～

取り扱いジャンルの更なる拡大およびポートフォリオ最適化に向け、
新レーベル「アルファポリス時代小説文庫」「ゼウスコミックス」の創刊を決定。

■ アルファポリス時代小説文庫 －11月27日創刊予定－





- 「アルファポリス時代小説文庫」として、さらにエンタメ性に富んだ歴史・時代小説を毎月刊行。
- 根強い人気と安定した需要を持つ歴史・時代小説ジャンルの更なる拡大および強化を推進。

■ ゼウスコミックス －11月16日創刊予定（Web連載開始）－

ZEUS COMICS
ゼウスコミックス



- 特定のジャンルや枠組みに収まることのない、しびれるほどに新しい「驚き」と「感動」を紡ぎだす最強の漫画エンターテインメントを発信。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

①書籍出版　～電子書籍～

電子ストア・電子取次との協力関係を強化し、様々な施策を継続的に展開していくことで
売上の更なる拡大を図っていく。

ストア開催の賞レースへのエントリー・作品露出の強化

総合大賞・部門賞の受賞



レジーナCOMICS
「継母の心得」

▶ Renta! 開催
『Renta!マンガ大賞2025』
【総合大賞】受賞！

▶ コミックシーモア開催
『電子コミック大賞2026』
【大賞】受賞！

Renta! マンガ大賞 2025 今をときめくマンガの賞!

Renta!（運営：株式会社パピレス）開催
『Renta!マンガ大賞2025』



レジーナブックス
「あなたの愛など要りません」

▶ コミックシーモア開催
『電子コミック大賞2026』
【ラノベ部門賞】受賞！

コミックシーモア みんなが選ぶ 2026 電子コミック大賞

コミックシーモア（運営：エヌ・ティ・ティ・ソルマーレ株式会社）開催
『みんなが選ぶ!! 電子コミック大賞2026』

電子ストア・電子取次との協力関係の強化

キャンペーン実施

- 電子ストア・電子取次と密なコミュニケーションを図り、ストアごとの特色を考慮したキャンペーンや特集を実施。

販売手法の多様化

- 特定の電子ストアに限定した先行配信の実施。
  独占配信によるストア内での広告宣伝・販売導線の強化。

アニメ連動企画

- アニメ放送期間にあわせたアニメ化特集を展開。

販路の拡大

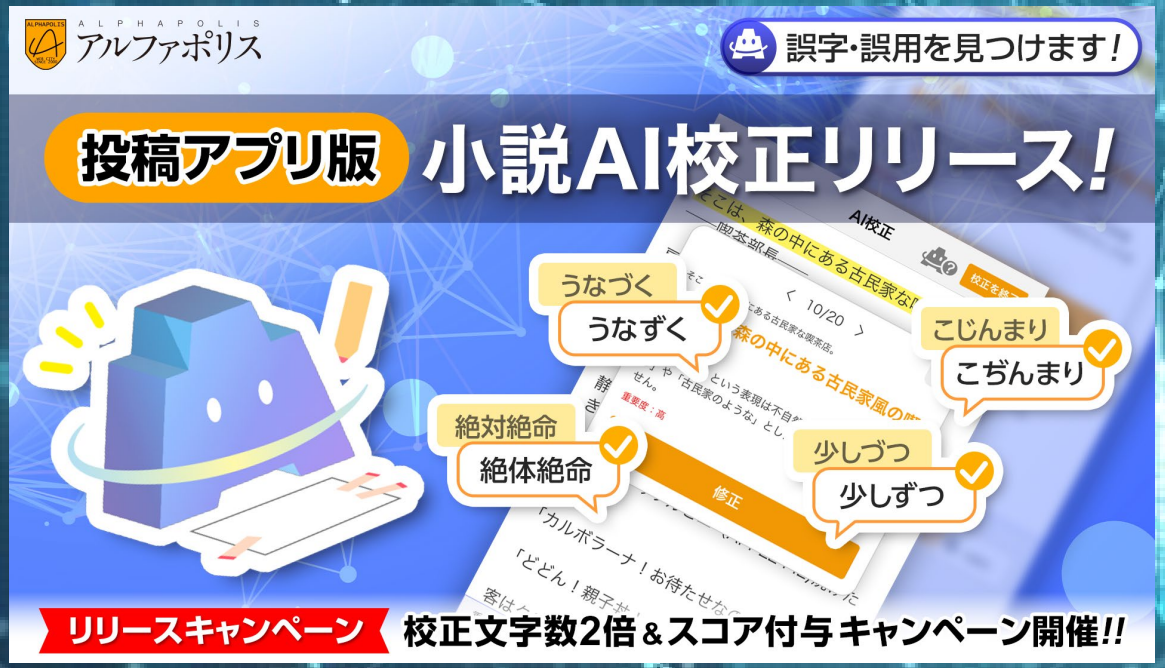
- 国内外の電子ストアにおける販売拡大に引き続き注力。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

②Webサイト運営　～ＡＩを利用したサービス開発～

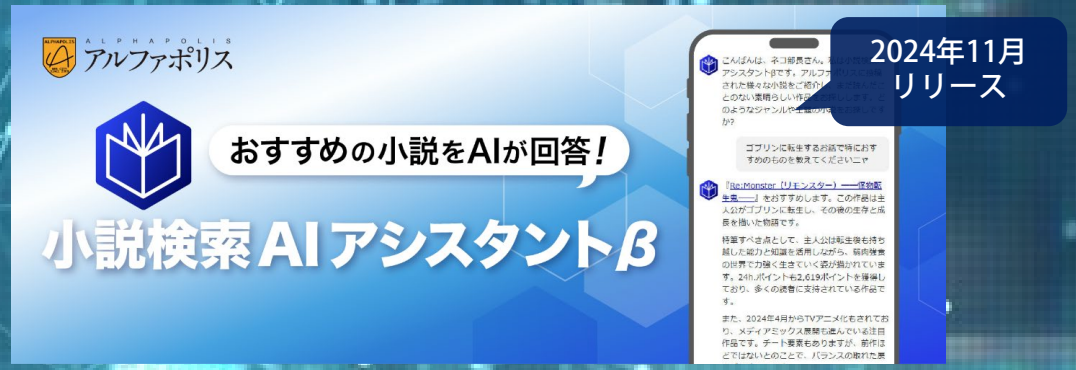
ＡＩを利用したサービス機能を続々リリース。
ＡＩの効果的な事業活用について、サービスの検討・開発を継続的に実施。

『小説ＡＩ校正』 - ＡＩによる誤字脱字・誤用校正機能 -



2025年 9月　小説投稿サイト「アルファポリス」に実装！
2025年12月　小説投稿アプリ版をリリース！

『小説検索ＡＩアシスタントβ』 - 生成ＡＩを活用した小説検索機能 -



『あなたにおすすめの小説』 - 高精度レコメンド機能サービス -

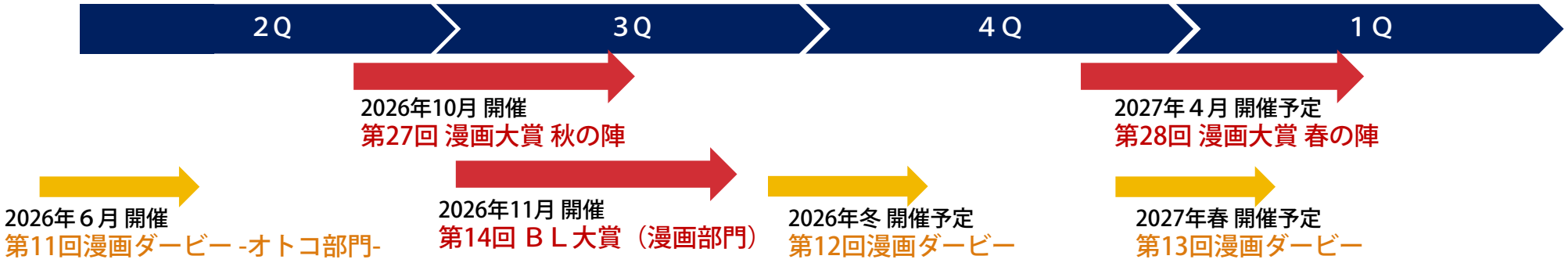




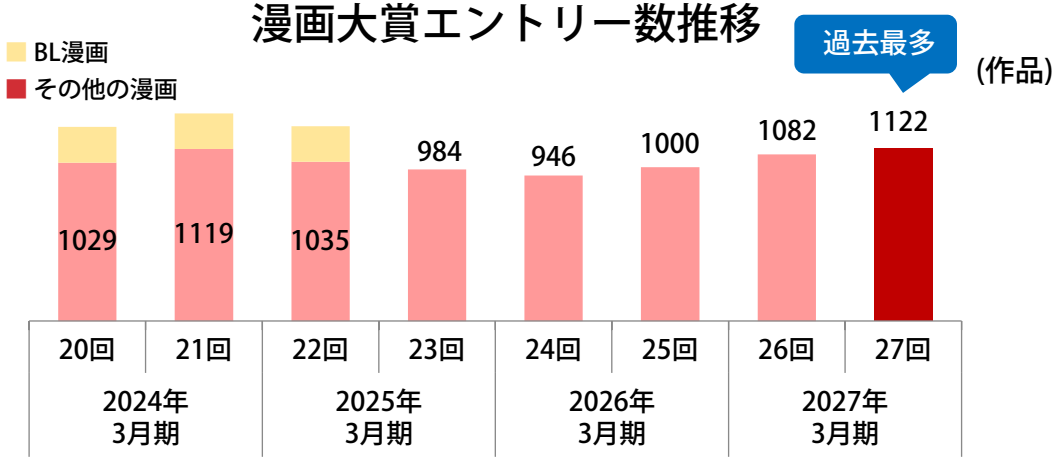
Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

②Webサイト運営　～漫画強化～

「漫画大賞」のエントリー数は、順調に増加。引き続き有望な作品や作家の発掘を進め、
漫画サイト・漫画アプリとしてのメディアパワーを強化することで、更なる事業成長に繋げる。



漫画大賞エントリー数推移



※ 第23回より、BL漫画作品は別途開催する「BL大賞」に統合するものとして、「漫画大賞」のエントリー対象外といたしました。そのため、第22回以前の漫画大賞エントリー数は、BL漫画を除いた数値を記載しています。

漫画大賞出身作家によるコミックスを続々刊行

※ イラストは対象書籍の一部



Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

②Webサイト運営　～ジャンル拡大～

幅広いジャンルのWebコンテンツ大賞を開催。
取り扱いジャンルの更なる拡大を推し進め、
総合出版社としての早期地位確立を目指す。

開催予定のWebコンテンツ大賞

11月	第14回 ＢＬ大賞
12月	第19回 絵本大賞
１月	第10回 キャラ文芸大賞
３月	第10回 ホラー・ミステリー小説大賞

Webコンテンツ大賞受賞作の書籍化

キャラ文芸



歴史・時代



BL小説



絵本・児童書



ホラー・ミステリー



ライト文芸



Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

③メディア展開の強化

当社ヒット作のアニメ化及び重点出資作品を戦略的に増やし、メディア展開を強化。
世界的なアニメ人気を捉えたアニメ事業のグローバル展開、国内外の出版事業への波及効果、
製作委員会収入の取り込みにより、業績拡大を一層加速させる。

アニメ放送スケジュール

※放送スケジュールは、本資料の発表日時点における予定を記載しております。

2027年３月期

４Q（2027年1月～3月）	2027年	制作中／制作決定

2027年1月～放送予定

『異世界転生騒動記』



©高見梁川・アルファポリス/異世界転生騒動記製作委員会

2027年放送予定

『GATE SEASON2 自衛隊　彼の海にて、斯く戦えり』



©柳内たくみ・アルファポリス／GATE2 製作委員会

『月が導く異世界道中第三幕』



©あずみ圭・アルファポリス/月が導く異世界道中第二幕製作委員会

『いずれ最強の錬金術師？』第２期



©小狐丸・アルファポリス/いずれ最強の錬金術師？製作委員会

『Re:Monster』第２期



©金斬児狐・アルファポリス／リ・モンスターII製作委員会

『勘違いの工房主』第２期



©2025時野洋輔・アルファポリス/勘違いの工房主製作委員会

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

④中期重点戦略　～海外販売戦略の見直し～

海外市場環境の変化を受け、需要が高まる「紙書籍」販売を加えた定義へ再構築。
新定義により実績値・目標値を再計算し、計画のローリングを実施。

1.海外市場環境の変化

電子書籍市場の伸び悩み

- 海外プラットフォーム等における成長ペースが想定より減速。
- 当2Q時点の海外比率は1.9%に留まる。

紙書籍ニーズの急増

- 日本アニメの世界的人気を背景に、原作コミックを「紙の書籍」として所有・収集する層が北米を中心に急増。

2.戦略の再構築（紙書籍追加）

英語版「紙書籍」海外販売開始

- 2026年7月より海外協力会社と連携した「紙」の英語版漫画の海外直販を開始。
- 従来の権利許諾モデルと比較し、利益率を高めた収益構造を実現。

「電子 × 紙」のハイブリッド展開

- 電子単体に依存せず、需要が高まる「紙書籍」の自社直販体制を確立し、海外収益基盤の確立を目指す。

3.指標・目標の見直し

「海外利益比率」の再定義

旧定義：$\frac{\text{海外「電子」漫画利益}}{\text{全世界「電子」漫画利益}}$

▼

新定義：$\frac{\text{海外「電子+紙」漫画利益}}{\text{全世界「電子＋紙」漫画利益}}$

過去実績の再計算と目標修正

- 過去実績、目標値を新定義に基づき再計算。
- 2030年3月期の海外利益比率目標を「10%」へ修正。

アニメブームによる紙書籍ニーズを捉え、「電子 × 紙直販」の両輪で中長期的な海外収益の獲得を目指す。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

④中期重点戦略　～目標と進捗～

1．海外販売の拡大（計画ローリング）

海外市場の変化に対応し、需要が高まる紙書籍販売を加えた成長計画へローリングを実施。
「電子 × 紙直販」の両輪で海外収益の拡大を推進し、2030年3月期における漫画販売利益の海外比率10%達成を目標とする。

「電子×紙直販」の両輪で拡大推進

電子書籍販売

自社サイト販売 ・ 電子ストア販売



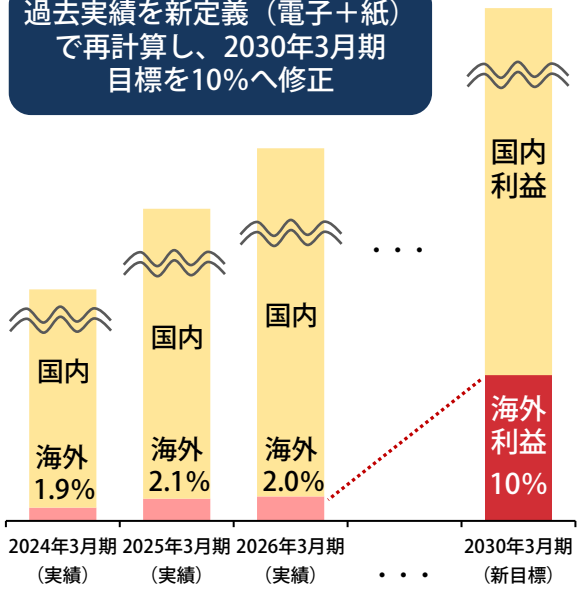
紙書籍販売

2026年7月より海外直販を開始



漫画販売利益の国内・海外比率

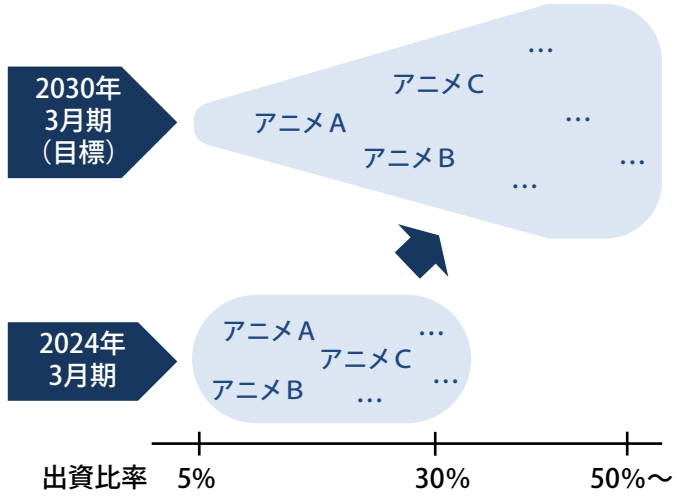
過去実績を新定義（電子＋紙）で再計算し、2030年3月期目標を10%へ修正



2．アニメ製作委員会スキームによる利益の拡大

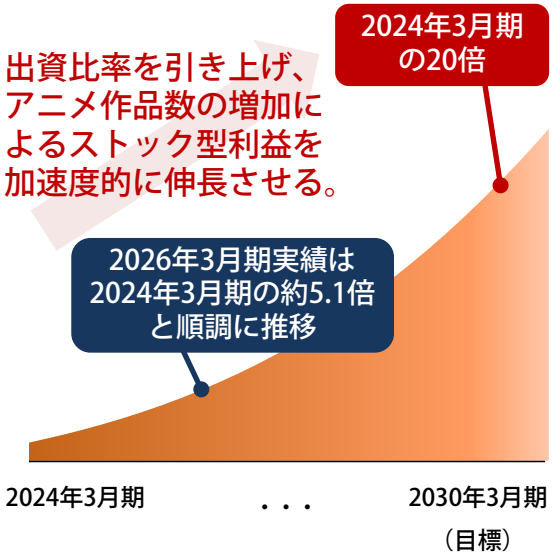
少額出資による原作書籍の売上増加を図るだけではなく、自社ＩＰのアニメ製作委員会への重点出資を実施することで2030年3月期までに製作委員会スキームによる利益を20倍へ引き上げる中期目標を継続。
同時に自社ＩＰ力を数段上のレベルにまで大きく引き上げることを目指す。

アニメ製作に対する出資比率の引き上げ



製作委員会スキームによる利益拡大

出資比率を引き上げ、アニメ作品数の増加によるストック型利益を加速度的に伸長させる。



※開示セグメント「アニメ事業」に含まれる子会社の受託制作利益等は本目標に含まれず、製作委員会への出資による利益分配や権利収益化（製作委員会スキーム）を対象として算出。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

目次

ALPHAPOLIS アルファポリス

１．決算概要
２．事業の取り組み状況（第２四半期）
３．今後の取り組み
４．Appendix

役員紹介



梶本 雄介　代表取締役社長

1993年３月　東京大学工学部卒業
1993年４月　(株)博報堂 入社
2000年８月　当社設立 代表取締役社長(現任)



大久保 明道　取締役

1996年３月　明治大学商学部卒業
1996年４月　トヨタファイナンス(株) 入社
2010年３月　SBIモーゲージ(株)(現SBIアルヒ(株)) 財務経理部長
2012年12月　当社 入社
2013年12月　当社 取締役(現任)
2015年７月　当社 管理本部本部長(現任)

冨永 博之　取締役（社外）

1971年３月　東京大学工学部卒業
1971年４月　佐世保重工業(株) 入社
1995年４月　弁護士登録 東京弁護士会知的財産法部会所属
2000年４月　東京弁護士会民事介入暴力対策 特別委員会委員
2003年２月　弁理士登録
2003年２月　冨永法律特許事務所 代表者(現任)
2014年６月　当社 取締役(現任)

白石 卓也　取締役（社外）

1996年３月　東京大学大学院工学系航空宇宙工学科修了
1996年４月　フューチャー(株) 入社
2015年４月　(株)ローソン 執行役員
2016年１月　(株)ローソンデジタルイノベーション 代表取締役社長
2018年２月　(株)Digimile 代表取締役社長(現任)
2018年５月　ウォルマート・ジャパン・ホールディングス(株)/合同会社西友 CIO
2020年５月　味の素(株) CEO補佐
2021年６月　当社 取締役(現任)
2022年５月　(株)タイトー 社外取締役
2025年７月　(株)WeCode 取締役(現任)

落藤 隆夫　常勤監査役（社外）

1977年３月　上智大学外国語学部卒業
1977年４月　(株)電通 入社
2003年７月　(株)電通EYE 代表取締役
2006年３月　(株)電通ワンダーマン 代表取締役
2012年４月　(株)電通 グローバルビジネス局局長
2013年４月　当社 監査役(現任)

池田 信彦　監査役（社外）

1968年３月　一橋大学商学部卒業
1968年４月　三井信託銀行(株) 入社
1999年６月　三井信ビジネス(株) 取締役
2006年３月　SBIモーゲージ(株)(現SBIアルヒ(株)) 内部監査室長
2008年５月　同社 監査役
2013年３月　当社 監査役(現任)

天野 良明　監査役（社外）

1972年３月　慶應義塾大学法学部卒業
1972年４月　三井信託銀行(株) 入社
2001年１月　三井鉱山(株) 転籍
2005年６月　三井鉱山マテリアル(株) 代表取締役
2006年６月　サンコーコンサルタント(株) 常勤監査役
2014年６月　当社 監査役(現任)

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

グループ会社及び事業概要

出版事業

株式会社アルファポリス

株式会社アルファポリス

親会社

インターネットのサイト運営、書籍の出版

主な事業内容

- 小説・漫画投稿サイト「アルファポリス」の運営
- 紙書籍・電子書籍の出版、販売

アニメ事業

親会社 ＋ 連結子会社２社

株式会社アルファポリス

親会社

自社ＩＰのメディア展開

株式会社WHITE FOX

連結子会社

アニメーション制作事業、ＩＰ関連事業、
イラストレーター等の育成事業

NIAアニメーション株式会社

連結子会社

３ＤＣＧアニメーションの企画、映像制作

主な事業内容

- 自社ＩＰのメディア展開（アニメ化等）
- アニメーション制作（他社受託・将来的な当社ＩＰアニメ化受託）

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

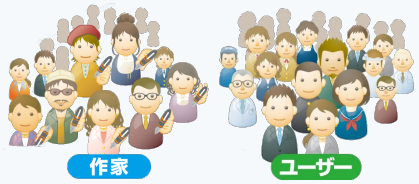
ビジネスモデル

誰でも無料で投稿、閲覧できる小説・漫画投稿サイトを運営し、人気作品を編集・出版。
全国書店や電子ストアで販売するとともに、自社ＩＰのアニメ化や子会社でのアニメ制作を展開。
コンテンツ調達から書籍刊行、メディア展開まで一気通貫で手掛け、収益を最大化する。

出版事業セグメント

作家・ユーザー

- 小説・漫画の投稿
- 作品の閲覧・評価
- Webコンテンツ大賞への参加



当社（アルファポリス）

投稿サイト『アルファポリス』の運営

- コンテンツの調達・管理
- 投稿コンテンツ・ユーザー分析
- 出版申請制度・投稿インセンティブ
- ＡＩを活用したサービスの導入
- Web漫画連載



投稿コンテンツの編集・書籍化

- 作家育成、二人三脚の書籍制作
- マーケットを見据えた徹底的な書籍づくり
- 商業作品としてのクオリティアップ
- コミカライズ企画



全国書店・電子ストア

- 全国実店舗での紙書籍販売
- 各電子ストアでの電子書籍販売



↓ 出版事業で蓄積した「ヒットＩＰ」をアニメ事業へ横展開（メディアミックス）↓　／　↑ アニメ化により原作小説・漫画の販売を再ブースト（シナジー創出）↑

アニメ事業セグメント

製作委員会出資スキーム

出資・組成：当社／他社数社 → アニメ製作委員会
- 当社ＩＰのアニメ製作

権利販売：アニメ製作委員会 → 配信・放送事業者等
- アニメ配信・放送

委員会からの出資比率に応じた利益分配や担当窓口業務の手数料収入等の収益を獲得。

アニメ制作子会社（WHITE FOX・NIAアニメーション）

他社作品の受注

- 他社アニメ案件の受託制作による収益の獲得。

当社ＩＰアニメ化　今後予定

- 当社ＩＰアニメの制作を子会社が直接受託し、グループ内製化。
- 自社制作ラインの活用により制作会社不足を解消。アニメ化の加速と事業拡大を図る。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

出版事業　～Webサイト運営～

売れる商品となる良作を集める２つの仕組み

1．Webコンテンツ大賞

① ジャンル別の賞レース開催

- ファンタジー小説、恋愛小説、漫画など、ジャンル別の投票賞レースを毎月開催。
- 編集部選考による「大賞」、読者人気1位の「読者賞」などの賞を設け、受賞者には賞金を贈呈。
- 当賞レースから、受賞作を中心に数多くの作品が書籍化。

② 読者参加型

- 投票した読者にも抽選で賞金を贈呈。
  読者を巻き込んで賞を盛り上げる。

2．出版申請制度

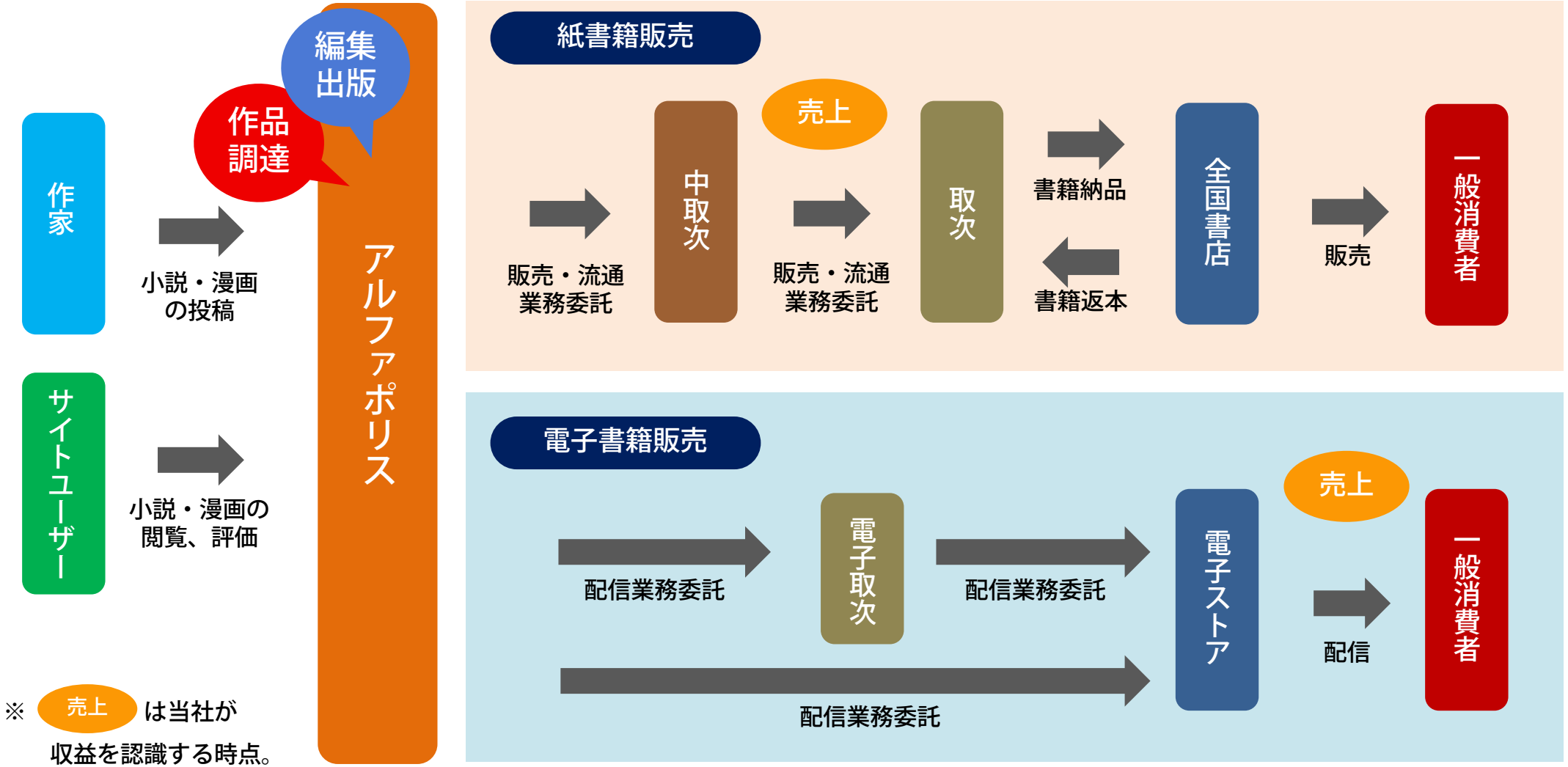
投稿作品が一定の評価を得ると、
当社編集部へ書籍化検討の申請が可能。
いつでもすぐに出版へのチャレンジが可能。



Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

出版事業　～販売フロー～

当社の販売フローについては、以下のとおり。



Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

従来型の出版とは異なる
当社ビジネスモデルの２つの強み

トレンドを反映した新規マーケットの創造

昨今、読者の求める小説のトレンドの移り変わりは非常に早い。その傾向はまずインターネットの作品に現れる。

まさに今、旬であるトレンドの作品を素早くキャッチし、売れ筋書籍を安定的かつ多点数、商品化することが可能。

大コケするリスクの回避

インターネット上での多数のユーザー評価を参考に、一定以上の読者ニーズを見極めた上で書籍化すべきコンテンツの選定を実施。

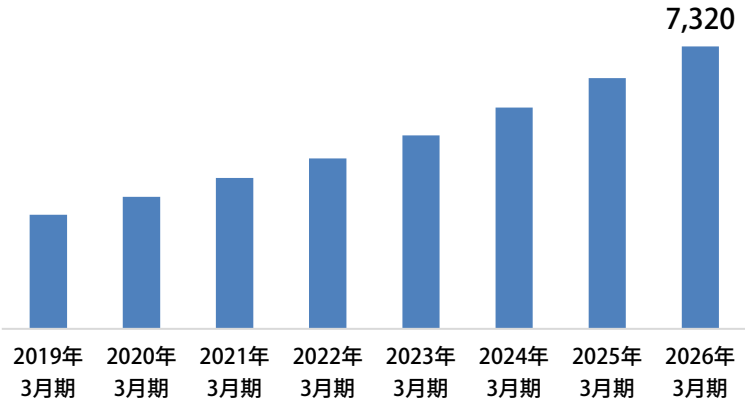
そのため、書籍刊行に要した費用を回収するだけの売上高が確保できないリスクの低減が可能。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

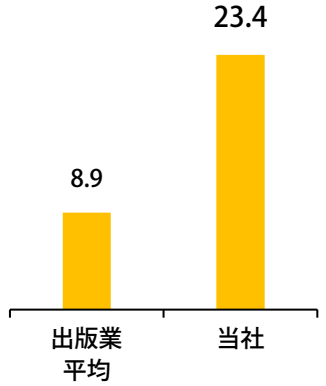
出版事業　～競争優位性～

	当社の出版事業	
機能	Webサイト運営	書籍出版
内容	小説・漫画等の投稿サイトの運営	投稿サイトで収集した作品の編集・出版
競合他社	コンテンツ投稿サイトの運営会社 ※出版社が運営する、当社同様のモデルを含む	出版社
競争優位性	➢ 当社投稿サイトは、出版社が運営母体のパイオニアであり、長年の事業で培ったノウハウと数多くの出版実績があること。 ➢ 「投稿インセンティブ」や「出版申請制度」など、作家を目指す人にとって魅力的なサービスを展開。	➢ ユーザー評価を参考にした自社投稿サイトからの良作調達による収集工数・コストの削減。 ➢ 投稿サイトに集まる多数のユーザー評価により出版時の成功率を高め、また不用意な書籍化による損失回避。 ➢ これらにより、出版業平均を大きく上回る高い利益率を確保することが可能。

当社の新刊書籍発行点数累計



売上高経常利益率



■ 当社の経常利益率の推移

年度	利益率
2024年３月期	22.1%
2025年３月期	23.8%
2026年３月期	23.4%

出所：出版業平均は、経済産業省「2025年企業活動基本調査速報」
出版業 売上高・経常利益より当社算出

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

アニメ事業　～アニメ製作委員会 販売フロー・会計処理～

アルファポリス

アニメ製作委員会スキームにおける販売フロー・会計処理は、以下のとおり。

アニメ製作委員会の販売フロー

当社（アルファポリス）
- 出版事業で蓄積した「ヒットＩＰ」の提供

当社 売上認識

資金出資 ➡
⬅ 委員会利益の分配 その他権利収入

アニメ製作委員会
- 当社＋他社数社で組成
- アニメの企画・制作
- 国内外の権利販売・ライセンス管理

配信・放送権 販売 グッズ許諾 等 ➡
⬅ ライセンス対価 配信売上

国内外の配信・放送事業者等
- アニメ放送・配信
- パッケージ販売（ビデオグラム）
- グッズ・ゲーム展開　ほか

アニメ製作委員会への出資に関する会計処理（出資パターン別）

区分	出資金（投資額）の処理	売上計上基準
出資比率：高 重点出資パターン	2年間償却 ・出資金を２年間で費用償却（Ｐ/Ｌ計上）	・製作委員会利益の分配及びその他権利収入は、すべて発生時点で売上計上。 発生時 売上計上
出資比率：低 少額出資パターン	B/S計上 ・出資金を資産計上（B/S計上）	・製作委員会利益の分配は、出資金回収までは出資金を取崩し。リクープ完了後に分配金を売上計上。 ・その他権利収入は、発生時点で売上計上。 リクープ後 売上計上

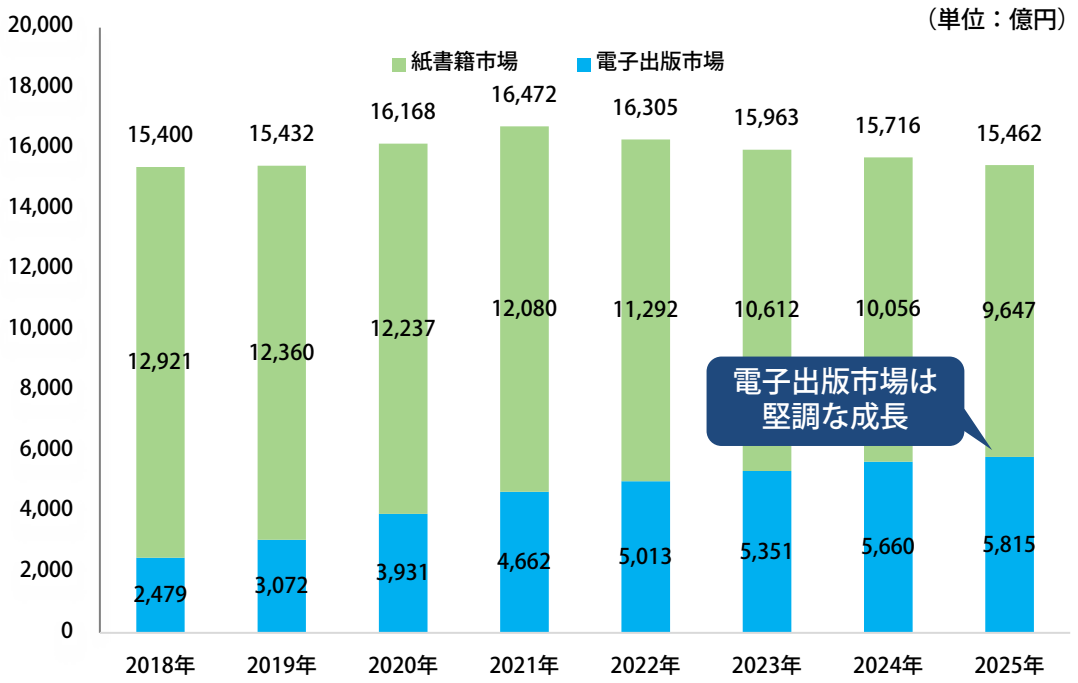
※ 製作委員会スキームの収益・リスクの実態を適切に反映させるため、一定の社内基準（出資比率・契約条件等）に基づき２パターンに区分し、各区分に応じた会計処理を行っております。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

市場環境

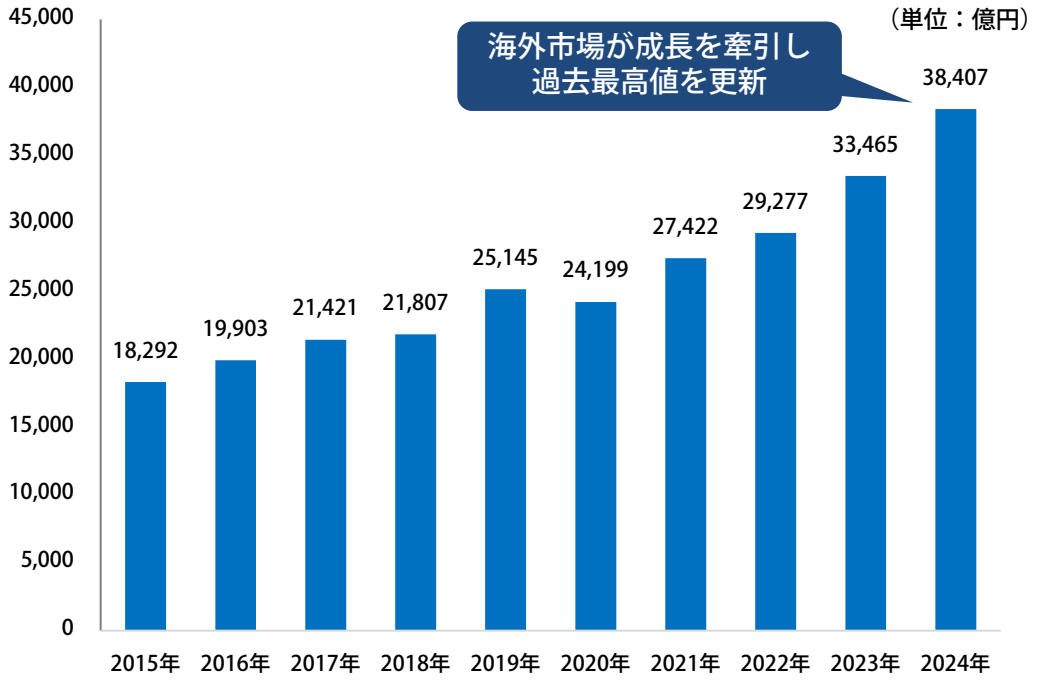
- 出版事業が属する出版業界については、紙書籍市場は厳しい状況が続いているものの、一方で電子出版市場は堅調な成長を続けている。
- アニメ事業が属するアニメ産業については、国内市場が堅調に推移していることに加え、海外での配信需要拡大やライセンスビジネスの好調により、市場規模は過去最高値を更新。

紙書籍市場・電子出版市場の推定販売金額推移



出所：公益社団法人全国出版協会・出版科学研究所「出版月報」より当社作成

アニメ産業の市場規模



出所：一般社団法人日本動画協会「アニメ産業レポート2025サマリー」

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

事業上及び財務上の課題（1/2）

当社グループは、出版事業の増強を図るとともに、エンターテインメント企業として
出版事業で蓄積したIPを活用した多角的な事業展開及び事業拡大を目指しております。
その目的に際して、当社グループが優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題は次のとおりです。

項目	対処すべき事業上及び財務上の課題
優秀な人材の確保・育成	当社グループの出版事業における編集担当者は書籍ごとに配置され、その担当者の受け持つ領域は、企画、編集、販促ツール制作、広告出稿等、書籍の制作から売上に結びつくまでに必要な全ての業務となります。そのため、担当者ごとの成果がわかりやすく、モチベーションが維持しやすい仕組みとなっておりますが、同時に幅広い知識とスキルが求められます。その一方で、昨今の読者ニーズは非常に移り変わりが激しく、出版するタイミングが極めて重要となってきております。更に、今後は取扱ジャンルの拡大を目指しているため、編集担当者を増強し、ヒットが見込まれる作品はタイミングを逃すことなく確実に刊行していくことが必要となります。加えて、取扱ジャンルを拡大するためには、スマートフォンアプリを含めたWebサイトのサービスを充実させ、調達可能なコンテンツの種類が拡大していることが前提となりますので、Webサイトサービスの速やかな対応を行うためにも、エンジニアをはじめとするWeb開発人員の増強も必要となってきます。 当社グループといたしましては、即戦力となる中途人材の確保を促進することに加え、積極的な新卒採用活動を行うことにより、将来の飛躍的な成長を担う人材を確保することに努めております。また同時に、社内教育の充実及び当社グループ並びに当社グループサービスの知名度を向上させるための施策を継続的に実施することにより、志望者を引き付ける企業作りも行っております。
作家・ユーザー数の拡大	当社グループの出版事業におけるビジネスモデルは、インターネット上にて良質なコンテンツが数多く収集でき、かつ、多くのユーザーにより多角的に評価されることで出版時の成功率が事前に高められることを前提に成り立っておりますので、継続的な新規コンテンツ及びユーザーの確保が必要不可欠となっております。そのためには、作家・ユーザーの方の満足度向上が重要であると認識しておりますので、当社グループといたしましては、投稿作品の閲覧数等に応じてギフト券や現金を得られる「投稿インセンティブ」の実施や出版物に対するプロモーション等を積極的に実施することに加えて、作家・ユーザーの方からの当社グループのWebサイトに対するリクエストにも適宜対応することで、その実現を目指しております。
取扱書籍のジャンル拡大	当社グループの出版事業における売上高の約21%はライトノベルが占めており、また売上高の約78%を占める漫画につきましても原作がライトノベルであるコミカライズ作品が多く、ライトノベルへの依存度は高いものとなっております。そのため、更なる業績拡大及びポートフォリオ最適化の観点から、特定のジャンルに依存しないよう、取扱書籍のジャンル拡大を課題の一つに位置付けております。 当社グループといたしましては「キャラ文芸大賞」、「歴史・時代小説大賞」、「絵本大賞」等幅広いジャンルでのWebコンテンツ大賞を開催、強化することを通じて、新たなジャンルの開拓にも積極的に取り組んでおります。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

事業上及び財務上の課題（2/2）

項目	対処すべき事業上及び財務上の課題
電子書籍市場への対応	当社グループの出版事業の属する出版業界におきましては、電子書籍市場は堅調に拡大しており、当社グループにおきましても電子書籍販売を本格的に開始した2015年度以降、電子書籍売上は順調に増加し続けております。その一方で、電子書籍の市場環境は紙書籍に比して変化が激しいことから、従来の紙書籍コンテンツとは異なる、環境変化に応じた柔軟な対応を取ることが電子書籍売上の維持・拡大には必要となります。 当社グループといたしましては、組織体制の整備及び社員への意識改革を適宜実施し、そのような市場環境の変化に迅速に対応できる体制構築を行っております。
新たな販路の確保・拡大	現在、当社グループを取り巻く出版業界は厳しさを増し、とりわけ書店数の減少が顕著であります。このような環境の中、当社グループの書籍コンテンツの販売チャネルを確保・拡大すること、並びにそうしたチャネルの収益力の高さを追い求めることが必要となっております。 当社グループといたしましては、好調な電子書籍市場における販売を拡大するため、販売チャネルとなる電子取次及び各電子ストアとの連携を強化するとともに、活況な海外漫画市場の開拓として海外電子ストアとの新規契約を推進する等、販路の拡大に努めております。さらに、当社グループでは2017年２月より課金サービス「レンタル」を開始し、2021年７月には海外向けの漫画アプリ「Alpha Manga」を配信してサービスをグローバル展開する等、当社グループが一般消費者に書籍コンテンツを直接販売する仕組みを構築、強化し、投稿サイトという源泉から販売サイトという出口までの垂直の幹を太くしていくことにも取り組んでおります。
自社IPを活かした事業拡大	当社グループといたしましては、更なる事業拡大を図るため、出版事業により蓄積された自社IPを活用した事業の多角展開を目指しております。具体的には、アニメ化を中心とした映像等のメディア展開、グッズ販売、ゲーム事業、スマートフォン向けの新たなアプリサービス等への展開を目指しております。
生成AIへの対応	近年AI技術の著しい進化に伴い、生成AIの利用が急速な広がりをみせておりますが、当社グループにおきましてもクリエイティブ面において大きな影響を与えるものであり、その効果的な活用について迅速な対応が求められます。また一方で、生成AIによる著作権についてはそのルールが国内のみならず海外においても定まっておらず、著作権問題から生じるリスクに備える必要があります。 当社グループといたしましては、これらの課題に対処するため、生成AIの動向や法規制に関する情報を常に収集し、生成AIを巡る社会のルール形成に速やかに対応することに取り組んでおります。
内部管理体制の強化	当社グループは、市場動向、競合企業、顧客ニーズ等の変化に対して速やかに対応し、持続的に成長を維持していくためには、内部管理体制の強化を通じた業務の標準化と効率化が重要であると考えております。そのため、当社グループといたしましては、内部統制の実効性を高めるための環境を整備し、コーポレート・ガバナンスを充実していくことにより、内部管理体制の強化に努めてまいります。これにより、組織的な統制・管理活動を通じてリスク管理の徹底とともに、業務の標準化と効率化を目指しております。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

認識するリスク及び対応策（1/2）

成長の実現や事業計画の遂行に重要な影響を与える可能性があると認識する主要なリスクは以下のとおりです。

区分	項目	主要なリスク	顕在化の可能性／時期	顕在化した場合の影響度	リスク対応策
事業環境に関するリスク	競合の参入	類似したビジネスモデルにて新規参入等を行う企業が現れる可能性。	中／中長期	中	当社グループの知名度向上、作家・ユーザーの満足度向上のための施策を継続的に実施し、競合に対する優位性を確保。
	再販売価格維持制度	独占禁止法における「再販売価格維持契約制度」が廃止となり、販売価格の値引き等の価格競争に陥る可能性。	低／中長期	中	管理部門による制度改正に関するモニタリング及び改正時の対応。
	著作権、商標権、知的財産権等について	当社グループと作家との間における著作権に関するトラブル、当社グループと他社との間における著作権又は商標権等に関するトラブルが発生する可能性。また、著作権等の法令等に、当社グループに影響する重大な変更や新設がある可能性。	低／中長期	中	顧問契約を締結している知的財産権に関する専門の弁護士と連携して対応。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

認識するリスク及び対応策（2/2）

区分	項目	主要なリスク	顕在化の可能性／時期	顕在化した場合の影響度	リスク対応策
事業に関するリスク	依存度の高い取引先	紙書籍の中取次である株式会社星雲社及び電子書籍取次の大手である株式会社メディアドゥの取引依存度の高い2社について、何らかの理由により取引が継続できなくなる可能性。	低／不明	大	別の販売スキームを構築することにより対応。
	システムの安定的な稼働	当社グループが提供する各サービスへの急激なアクセス数の増加や災害等に起因したサーバーの停止に伴うシステムダウンの可能性。	低／不明	大	システムの安定稼働及び不測の事態に対応するWeb企画開発部の人員拡充。
	企業買収	企業買収によりグループ化した子会社について、事業環境の急激な変化や予期し得ない理由等により、当初想定した効果が得られない可能性。	中／中長期	中	事前にビジネス、財務、法務に関する詳細なデューデリジェンスの実施。買収後の定期的なフォロー、モニタリング。
事業体制に関するリスク	代表取締役社長への依存	代表取締役社長の梶本雄介は、当社グループの創業者であり、経営に関する豊富な経験、知識、人脈等を有し、事業推進の中心的役割を担っているが、何らかの理由により同氏が当社グループの経営者として業務遂行ができなくなる可能性。	低／不明	大	経営幹部及び業務推進役の採用、育成。権限委譲による分業体制の構築、推進。

※その他のリスクについては、有価証券報告書の「事業等のリスク」をご参照ください。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.

将来見通しに関する注意事項

説明資料の内容は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき判断したものです。

本資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、多分に不確定な要素を含んでいるため、実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。

Copyright © 2026 AlphaPolis Co.,Ltd. All Rights Reserved.